

(別表第1の4)

事業所名 グループホーム ユニットいよ

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 1月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	ご近所や運営推進会議等で馴染みになってきた方々とは、交流を深めているが、地域との繋がりはまだまだである。事業所が日常的に地域の方々と交流しながら暮らしていけるグループホームを目指していきたい。	グループホームは地域密着型サービスであることを自覚し、地域の方に身近な存在として認識してもらえるような交流を目指す。	・幼稚園、小学校、中学校や高校の子供達と交流できる機会を協同でつくる。 ・運営推進会議のメンバーを増やす。 ・地域の行事の参加を増やしていく(学校の運動会・お祭り等)	12 か月	
2	31	今後大切になってくる看取りの対応に備え、普段の関わりの中で、介護職員一人ひとりが利用者の状態について、様々な視点で気づきを持つことが必要である。利用者が速やかに適切な医療を受けることができ、馴染みの場所で長く暮らせるような支援を目指す。	普段の関わりの中で、介護職員一人ひとりが利用者の状態について、様々な視点で気づきを持ち、医療機関と情報を適切に共有する。	・ご利用者の体と心についてよく観察し、気づき持つ。 ・大切な気づきをケアノートに記入し、必要な情報をスタッフ間で共有する。 ・朝・夕の申し送り時に大切な情報を確実に共有する。 ・医療機関に伝える情報は整理して伝える。	12 か月	
3					か月	
4					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。